

款10 教育費

項1 教育総務費

目1 教育委員会費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,708,000円	6,630,064円		1,077,936円

(教育総務課)

目的	教育委員会議の開催等				
指標	開催回数	目標	13回	実績	14回
説明	委員会に属する事務を適正に管理、執行し、本市における教育振興を図るため、教育委員会を14回開催し、教育行政の基本方針、小・中学校、幼稚園の教育指導方針、重点施策及び条例規則の改正等29件の審議を行うとともに、諸事業の円滑な執行に努めました。				

〔委員報酬〕 5,535,600円
 ・教育委員会委員 委員長 1人 委員 3人
 〔交際費〕 215,624円

その他経費等

〔負担金〕 865,000円
 ・三重県市町村教育委員会連絡協議会 371,000円
 ・三重県都市教育長会 114,500円
 ・全国都市教育長会等 269,500円
 ・三重県公立学校施設整備期成会等負担金 110,000円
 〔一般経費〕 13,840円

目2 事務局費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,254,475,000円	1,246,799,083円		7,675,917円

〔一般職給〕 73人 728,463,499円
 〔嘱託職給〕 19人 56,307,659円

(教育総務課)

目的	事務局、機関の組織、定数、人事の適正管理				
指標	期限内処理	目標	100%	実績	100%
説明	教育行政の円滑な運営を推進するため、職員の適正配置により公務能率の向上を図るとともに、職員の健康管理と執務環境の整備に努めました。				

〔退職手当〕 390,162,774円
 〔公務災害補償費〕 19,900円
 〔事務局管理運営費〕 2,425,235円
 ・職員健康管理費

(教育施設課)

目的	30年代建設校舎等の改築				
指標	PFI手法による改築計画	目標	調査検討、実施方針の策定公表	実績	調査検討報告書作成 実施方針の策定公表
説明	30年代建設校舎の改築についてPFI手法導入の可能性を調査し、それに基づきPFI事業による改築の実施方針を策定、公表しました。				

〔PFI施設整備調査事業費〕 5,396,280円 (国庫支出金 1,458,000円)

(教育総務課)

目的	現行通学区域の検証と学校選択制導入の検討				
指標	検討委員会報告	目標	答申を得る	実績	答申を得る
説明	「四日市市小・中学校通学区域制度等検討委員会」における8回におよぶ審議(平成14年度は6回)により、現行通学区域制度の検証と学校選択制導入について検討しました。				

〔小中学校通学区域制度等検討事業費〕 640,620円

その他経費等

〔教職員住宅経費〕 1,933,325円 (その他特財 1,875,240円)
 ・維持管理費(西松本町、あかつき台四丁目)
 〔公立学校施設台帳整備事業費〕 131,664円
 〔事務局管理運営費〕 61,318,127円
 ・職員研修費 865,050円
 ・一般経費 60,453,077円 (その他特財 1,043,738円)

目3 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
275,836,000円	261,271,510円		14,564,490円

(教育総務課)

目的	学生、生徒の修学支援				
指標	支給対象者	目標	105人	実績	106人
説明	高校生、大学生、専修学校生に奨学資金の貸与(貸与総額25,147千円)を行うとともに、海外で理科系の学問を学ぶ人材の支援・育成を図るため、奨学資金の給付を行いました。				

〔奨学資金〕 6,117,701円
 〔四日市市科学教育奨学資金〕 570,000円 (その他特財 570,000円)

目的	私立学校等への支援				
指標	適正処理率	目標	100%	実績	100%
説明	私立学校等への運営費等の補助も継続して実施し、私学振興に寄与しました。				

〔私立学校等振興助成費〕 43,605,690円
 ・私立学校等運営費補助金 11,111,300円
 ・私立学校等安全対策費補助金 2,171,580円
 ・私立幼稚園運営費補助金 9,800,010円
 ・私立幼稚園教員研修費補助金 1,870,000円
 ・私立幼稚園協会運営費補助金 90,000円
 ・私立幼稚園保育料補助金 18,562,800円

(指導課)

目的	小中学校教育を充実する				
指標	授業研究実施校数	目標	60校	実績	60校
説明	総合的な学習の時間をはじめ、各教科学習において環境・国際理解・福祉など今日的な課題についての指導法の研究が進められました。同時に、8名の英語指導員を各中学校に派遣し、英語教育の充実にも努めました。				

〔委員報酬〕	206,700円		
・心身障害児就学指導委員会委員報償費			
〔児童生徒指導事業費〕	13,047,642円		
・学校安全教育推進事業費	167,556円		
・障害児教育推進事業費	261,760円		
・環境教育推進事業費	775,503円		
・中学生海外派遣等事業費	9,058,928円	(その他特財	920,000円)
・学校体育研究推進校委託事業費	600,000円	(県支出金	600,000円)
・文化部活動奨励費補助金	2,033,895円		
・東海地方数学教育会研究大会開催地補助金	150,000円		
〔中国天津市中学生受入事業費〕	2,960,000円		
〔英語指導員経費〕	35,393,581円		
〔教職員研修費〕	3,152,189円	(県支出金	62,000円)

目的	生徒指導を充実する				
指標	問題行動・不登校児童生徒数	目標	415件・387人	実績	159件・370人
説明	教育相談事業及び各学校における生徒指導を充実させることにより、問題行動の発生件数を大幅に減少させることができました。				

〔児童生徒指導事業費〕	38,754,662円		
・教育相談事業費	3,120,000円		
・中学校単位地域すこやか協力者会議事業費	630,000円		
・生徒指導対策事業費	16,200,000円		
・帰国・来日外国人児童生徒教育充実事業費	14,059,662円		
・心の教室相談員活用調査研究委託事業費	4,745,000円	(県支出金	4,745,000円)

目的	新教育課程へ対応する				
指標	自校の教育ビジョン実施校数	目標	60校	実績	60校
説明	新教育課程のスタートに対応するために、総合的な学習の時間の充実や学校を地域に開くための具体策に重点をおきました。同時に、基礎学力低下の懸念に対して到達度検査を実施し、検討委員会で論議をし市内小中学校に具体的な指導方法等について提示しました。				

〔児童生徒指導事業費〕	12,974,533円		
・自分発見中学生・地域ふれあい事業費	2,022,500円	(県支出金	1,011,250円)
・基礎学力定着向上事業費	5,344,353円		
・学校活性化支援事業費	5,100,000円		
・地域に開かれた学校づくり推進事業費	507,680円		

目的	幼稚園教育を充実する				
指標	園内の保育研修実施回数	目標	22園	実績	22園
説明	文部科学省の道徳性育成研究委託を受け、幼児期の道徳性の芽生えを培う教育を進めました。また、地域が主体となる子育て支援活動を一地域で立ち上げました。				

〔子育て支援推進事業費〕	3,280,000円		
・子育て支援活動費	630,000円		
・子育て支援運営費補助金	900,000円		
・幼稚園道徳性育成研究委託事業費	1,750,000円	(国庫支出金	1,750,000円)

（学校教育課）

目的	学校図書館の整備				
指標	学校図書館 図書標準達成校	目標	2校	実績	3校
説明	平成13年度から取り組んでいる学校図書館資源共有型モデル地域事業の整備計画に基づき図書館をネットワークで結び互いの蔵書を有効に利用するためのネットワーク機器およびクライアント用パソコン等の購入、整備を実施しました。ネットワーク完成校は43校となりモデル事業としてあと17校を残すのみとなりました。				

〔学校図書館資源共有型モデル地域事業〕 31,999,590円

目的	安全で安価な給食の提供				
指標	一食あたり人件費	目標	224円	実績	214円
説明	安全、安心な給食を提供し子どもたちの健康増進に寄与するとともに、子どもたちの健全な食育教育を推進するため事業を実施しました。				

〔保健給食費〕 1,108,634円
 ・保健給食研修費 182,377円
 ・環境衛生検査室管理費 386,257円
 ・四日市学校保健会補助金 540,000円

（人権・同和教育課）

目的	国連の人権教育の趣旨や新しい人権教育の内容を踏まえた研究による指導者・リーダーの育成の充実				
指標	委託校園数	目標	2園、6校	実績	2園、6校
説明	人権教育の推進を図るために、研究指定校を定め、それぞれの教育課題を明らかにし、個別の分野における人権教育の研究を進めてきました。				

〔学校人権教育事業費〕 1,100,000円
 ・人権教育推進事業費（人権教育推進校園委託事業費）

目的	学習機会の提供・充実				
指標	研修会の参加人数	目標	300人	実績	362人
説明	近くの市町村で各種研修会が催されたこともあり、研修会等への参加希望も多数にのぼり、全小・中学校から多くの教職員が参加し、研修を深めることができました。				

〔学校人権教育事業費〕 3,588,374円
 ・人権教育指導体制充実事業費（教職員人権教育研修派遣業務委託事業費）

目的	幼稚園・小中学校での連携を深め、一貫した人権教育推進のための指導者・リーダーの育成の充実				
指標	委託中学校区	目標	14中学校区 県委託事業：7 中学校区	実績	14中学校区 7中学校区
説明	保・幼・小・中での人権教育における教育課題や進め方についての研修をより充実した形で進められるよう、委託額や内容も改善を図りました。また、14年度から3年間の全中学校区における県の人権教育推進委託事業においては、事業内容を工夫して取り組みました。				

〔学校人権教育事業費〕 3,479,000円
 ・人権教育指導体制充実事業費（中学校ブロック人権教育充実委託事業費）
 700,000円
 ・人権教育指導体制充実事業費（人権教育実践推進事業費）
 2,779,000円（県支出金 2,779,000円）

目的	地域の自主自立を支援				
指標	委託校 実施回数	目標	8小中学校 60回	実績	8小中学校 80回
説明	地域人権教育推進事業では、人権学習、進路相談等を中心に小中学校の幅広い地域から参加者を募り、人権尊重の心と実践力が育まれるように進めてきました。また、キッズ・ホリデースクール事業では、実施主体である四館所が企画運営委員会を機能させ、初年度ではあったが、回数、内容とも多彩に展開しました。				

〔学校人権教育事業費〕 5,372,980円
・子ども人権文化創造事業費（地域人権教育推進事業費）
4,477,925円
・子ども人権文化創造事業費（キッズ・ホリデースクール事業費）
895,055円

（教育センター）

目的	情報教育の推進				
指標	補助加配人数 図書室LAN整備校数	目標	30人 50校	実績	30人 51校
説明	平成14年4月から翌年3月までの間に、延べ53人（5,280人日）の職員を雇用し、情報教育推進のため各小中学校に派遣しました。また、38小学校、13中学校においてコンピュータ室～図書館～職員室のLAN工事を完了しました。				

〔情報教育推進補助加配事業費（県補緊急雇用創出）〕
28,192,500円（県支出金 28,192,500円）
〔学校図書館資源共有型モデル地域事業費〕 9,725,100円

その他経費等

〔学校人権教育事業費〕 5,661,455円
・人権教育推進事業費（その他） 1,454,595円（県支出金 70,000円）
・人権教育指導体制充実事業費（その他） 186,860円
・奨学資金（同和奨学資金事業費） 3,020,000円
・四日市同和教育研究会運営費補助金（四日市人権・同和教育研究会運営費補助金）
1,000,000円
〔負担金〕 3,001,900円
・三泗教育発表振興会 2,561,000円
・三重県特殊教育振興会等 440,900円
〔一般経費〕 7,979,279円

目4 教育・視聴覚センター費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
428,336,000円	416,311,317円		12,024,683円

〔明許繰越〕

目的	視聴覚センター施設の整備を実施				
指標	赤外線送出機のカバ ーエリア（%） 受信機数（セット） 視認距離（m）	目標	視聴覚ホール 100% 45セット 最後尾客席ま で14m	実績	視聴覚室ホール100%カ バー ヘッドホンタイプ15セット 視認距離15m
説明	総合会館8階の視聴覚室に赤外線補聴システムと電光掲示板を設置し、高齢者にも利用しやすい施設として整備しました。また、受信機については当センター、博物館、文化会館にそれぞれ15セット配備されており、必要に応じて相互活用等を実施しています。				

・教育・視聴覚センター施設整備事業費 4,830,000円（国庫支出金 4,830,000円）

(教育センター)

目的	学校・園における教育課題解決のための研究を推進				
指標	嘱託奨励研究：本数	目標	12本	実績	10本
説明	国立教育政策研究所研究部長の指導のもと、各教科における「絶対評価の在り方」についての研究等8課題の教育課題研究に取り組み、研究成果を関係機関に配布しました。嘱託研究、嘱託奨励研究においても今日的な教育課題の実践的研究を行いました。				

〔教育センター嘱託研究事業費〕 540,000円
 〔教育センター事業費〕 5,003,481円
 ・教育課題等研究調査費 2,391,367円
 ・教職員研修費(嘱託研究校・園事業費) 2,612,114円

目的	教職員の多様なニーズと課題解決のための研修を推進				
指標	講座数と日数	目標	112講座131日	実績	109講座129日
説明	学習指導、生徒指導、人権教育、情報教育等を教育課題とし、延べ6,400人が受講しました。また、幼稚園グループ研修会(17回 219人)や先進校園への派遣研修(18人)を実施しました。				

〔教育センター事業費〕 8,327,034円
 ・教職員研修費 7,789,163円
 ・三泗乳幼児教育研修事業費 537,871円 (その他特財 155,000円)

目的	学校・園での生活に不応を起こしている子どもの支援				
指標	学校復帰・状態回復児童生徒数	目標	70人 18%	実績	70人 18%
説明	心身の発達や行動等に課題をもつ子どもを対象に、学校、園、保護者からの要請に応じて相談活動を実施しました。また、子供の状況に応じて学校や専門的な相談機関、医療機関と連携を図りながら、支援・援助を行いました。				

〔教育センター事業費〕 5,635,375円
 ・教育相談事業費

○相談件数等

○関係機関との連携件数

新規相談件数	相談延回数	訪問相談件数
144 件	1,569 回	28 件

相談機関	医療機関
31 件	16 件

目的	情報教育の推進				
指標	学校HP開設校数	目標	14校	実績	19校
	環境整備(空調)校数		33校		33校
説明	小学校24校のコンピュータ設置教室の空調等の整備を行い、延べ33校の環境整備を完了しました。また、学校ホームページの立ち上げやコンピュータ活用についての研究、教育情報データベースの充実等で、学校教育におけるコンピュータ活用の推進を図りました。				

〔教育情報通信システム運営費〕 373,751,109円 (その他特財 1,901,200円)

目的	視聴覚に関する事業を通じて市民の文化活動を推進				
指標	機材・機器貸出回数	目標	700回	実績	1,022回
	プラス評価の回答率		71%		93%
	同好会会員数		P:10, V:20		P:10, V:16
説明	生涯学習や学校教育の効果的な活動を支援するため、液晶ビデオプロジェクター、教材用ビデオテープ、16ミリフィルム等の視聴覚機器・教材の整備を行いました。また、パソコン同好会やビデオ同好会の人数を拡大し、市民の生涯学習に寄与できる実技講習会を実施するとともに、映画鑑賞会「親と子の映画会」を年7回実施し、延べ1,400人が参加しました。				

〔視聴覚ライブラリー事業費〕 6,543,829円 (その他特財 1,581,000円)

〔視聴覚センター事業費〕

1,035,261円

区 分	保 有 数		利 用 状 況			
	購入数	保有総数	学校教育	社会教育	その他	計
16ミリフィルム	4	1,207	84	34	11	129
ビデオテープ	107	1,159	309	176	186	671

区 分	保有総数	利用回数	利用日数
16ミリ映写機	2	5	29
液晶プロジェクター	6	206	677
スライド映写機	2	11	39

○実技講習会実施状況及び応募状況

講習会名称	ビデオ撮影	ワード入門	ワード初級	エクセル入門	エクセル初級
講習会開催回数	2回	2回	2回	2回	2回
定員(延べ人数)	20人	80人	80人	80人	80人
応募(延べ人数)	57人	247人	317人	277人	157人

目的	教育・学習環境の整備・充実				
指標	教材開発数	目標	3本	実績	3本
説明	小学校社会科用ビデオ「四日市の漁業～磯津のバッチ漁～」、中学校技術家庭科用CD-ROM「ものづくりのための学習～木材加工・電気用工具編」、生涯学習教育用ビデオ「豆電車のひとり言～近鉄内部・八王子線～」の教材を作成し、各小中学校及び地区市民センターへ配布しました。				

〔教育センター事業費〕

415,010円

・教材開発普及費

目的	学校・園での生活に不適應を起こしている子どもの支援				
指標	学校復帰・状態回復児童生徒数	目標	21人 5.4%	実績	27人 6.9%
	ふれあいフレンド活用回数		110回		161回
説明	不登校児童生徒の社会性や協調性を培い、集団適應能力を高め、学校復帰を目指して学習及び体験活動を行いました。また、家庭に閉じこもっている不登校児童生徒に対して、学生ボランティア21人を登録し、遊びや話し等、児童生徒とのふれあいを通し、自立に向けた支援活動として、家庭への派遣、適應指導教室での学習や体験活動支援のほか、登校支援の活動も行いました。				

〔適應指導教室事業費〕

4,379,982円 (その他特財 427,700円)

〔不登校児童生徒適應指導総合調査研究委託事業費〕 1,139,731円 (県支出金 750,000円)

〔不登校児童生徒支援ボランティア事業費〕 1,086,897円

開級日数	通級生 33人					
	復 帰	進 学	就 職	再相談	再入級	その他
196日	10人	9人	0人	4人	4人	6人

家庭派遣状況

派遣件数	派遣回数	学校復帰	進 学
7件	47回	0人	4人

ふれあいフレンド活動支援状況

活動内容	参加人数	活動回数
学習支援	69人	41回
体験活動支援	53人	30回

登校支援	2人	32回
------	----	-----

その他経費等

〔負担金〕	1,165,800円
・三泗教育研究協議会	1,100,000円
・全国教育研究所連盟等	65,800円
〔一般経費〕	2,457,808円

項2 小学校費

目1 学校管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,910,875,000円	1,860,967,160円		49,907,840円

〔一般職給〕	79人	629,871,834円
〔嘱託職給〕	39人	113,884,122円

（学校教育課）

目的	健康診断の充実				
指標	受診率	目標	99.0%	実績	99.7%
説明	学校保健法に基づき、心臓・検便・検尿等児童の定期健康診断や就学時の内科・歯科検診を実施したほか、健康増進事業の一つとして眼科・耳鼻科の専門医検診を実施しました。				

〔非常勤職員報酬〕	44,608,490円
・校医 43人	23,104,530円
・歯科医 43人	17,805,960円
・薬剤師 39人	3,698,000円
〔学校保健衛生管理費〕	39,744,703円
・児童健康診断費	

目的	安全で安価な給食の提供				
指標	一食あたり人件費	目標	224円	実績	214円
説明	安全、安心な給食を提供し子どもたちの健康増進に寄与するとともに、子どもたちの健全な食育教育を推進するため事業を実施しました。				

〔学校給食管理運営費〕	82,603,382円	
・学校給食業務運営費	18,567,871円	
・なかよし給食事業費	3,831,683円	
・給食従事者健康診断費	1,618,383円	
・一般管理運営費	58,585,445円	(県支出金 11,304,940円)
〔学校管理備品整備費〕	34,712,967円	
・一般給食備品		

目的	学校管理運営業務の円滑化、備品整備配備の適正化				
指標	事務の円滑な処理	目標	期限内処理	実績	100%

〔学校管理運営費〕	305,251,660円
・一般管理運営費	
〔学校管理備品整備費〕	45,632,019円
・一般備品整備費	

目的	学校保健衛生業務の支援				
指標	講演会等の開催数	目標	10回	実績	4回
説明	教職員の健康管理、保健室の備品整備、保健関係職員の研修などの充実を図り子どもたちを取巻く校園の環境を整備しました。				

〔学校保健衛生管理費〕	15,616,815円
・教職員健康診断費	8,742,964円
・一般管理運営費	6,873,851円
〔学校管理備品整備費〕	1,570,508円
・一般保健室備品	

（教育施設課）

目的	学校施設の適正な維持管理補修改修を行なう。				
指標	補修処理率	目標	50%	実績	66%
説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、また緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。				

〔学校管理運営費〕	354,894,678円		
・施設維持管理費	91,230,512円	（県支出金	499,919円）
・施設補修費	263,664,166円		

目的	学校施設の快適環境・空間づくり				
指標	空調設備整備校数	目標	保健室18校 職員室2校	実績	保健室18校 職員室6校

〔学校管理運営費〕	41,756,400円	（市債(特定資金)	2,916,000円）
・施設補修費		（その他特財	365,400円）

その他経費等

〔学校管理運営費〕	130,981,523円	（その他特財	1,174,855円）
・一般管理運営費			
〔修学旅行引率事業費補助金〕	404,192円		
〔負担金〕	19,433,867円		
・学校災害賠償補償保険料等	1,622,907円		
・日本体育学校健康センター共済掛金	15,159,975円	（その他特財	6,784,260円）
・三重県学校保健会	263,385円		
・全国連合小学校長会等	2,387,600円		

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
441,557,000円	430,451,089円		11,105,911円

（指導課）

目的	小中学校教育の充実				
指標	授業研究実施校数	目標	60校	実績	60校
説明	全ての小学校に市内及び市内近辺に在住する外国人を英語指導員として派遣し、小学校段階にふさわしい体験的な英語活動を行いました。				

〔小学校英語充実事業費〕	18,874,369円
〔学校体育振興事業費〕	336,132円
〔自然教室事業費〕	6,995,970円

(学校教育課)

目的	教材の適正整備				
指標	教材備品整備基準に基づく教材の整備	目標	整備基準の検討	実績	整備基準の検討
説明	教材の適正な整備を行なう。				

〔教材・教具整備費〕 56,354,074円
 ・一般教材・教具 48,615,540円
 ・理科教育振興備品 7,738,534円 (国庫支出金 1,977,000円)

目的	基礎学力の充実				
指標	講師による授業時間数	目標	16,400時間	実績	16,601時間
説明	基礎学力の向上ときめ細やかな学習指導を図ることを目的として平成14年度から開始した事業で、多人数学級がある学校、学級数の多い学校に対して講師を配置しました。				

〔基礎学力充実教員加配事業(県補緊急雇用創出)〕 47,737,711円 (県支出金 47,737,711円)

目的	障害児学級の介護員の増員				
指標	介助員の人数	目標	49人	実績	51人
説明	多動性の情緒障害児、肢体不自由児など細やかな対応・支援等が要求される障害児学級に対して介助員を配し、教育効果をあげました。				

〔障害児学級児童介助費〕 52,398,540円
 〔障害児学級一般教材備品費〕 4,698,898円 (国庫支出金 1,494,000円)

目的	物的な面からの教育環境の向上				
指標	就学援助受給率	目標	7.4%	実績	8.0%
説明	経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品・入学準備金・給食費・通学費等を援助しました。				

〔要保護準要保護児童就学援助費〕 87,070,715円 (国庫支出金 22,322,704円)
 〔障害児教育就学奨励費〕 4,074,256円 (国庫支出金 1,319,122円)

目的	学校図書館の整備				
指標	学校図書館 図書標準達成校	目標	2校	実績	3校
説明	子どもの読書活動推進法が施行され、国では平成14年度から新たな学校図書館図書整備5カ年計画が実施されています。本市では平成13年度から学校図書館資源共有型モデル地域事業の指定を受け、市内小中学校のネットワーク化を進めており、その際の蔵書整理で一旦下がった整備率を回復するために蔵書の整備を進めています。				

〔学校図書館図書整備事業費〕 29,972,125円

その他経費等

〔学校人権教育事業費〕 287,820円
 ・人権教育推進事業費(指導教材配布事業費)
 〔一般経費〕 121,650,479円

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
------	------	--------	-----

1,268,395,000円	1,247,335,136円	14,500,000円	6,559,864円
----------------	----------------	-------------	------------

(教育施設課)

目的	30年代建設校舎等の改築				
指標	改築校数	目標	1校	実績	1校
説明	八郷小学校において、鉄筋コンクリート造4階建3,785㎡(普通教室12室、ワークスペース、情報室、音楽室、ランチルーム、管理諸室等)の改築、給食室増築、既設校舎改修、内外部バリアフリー化、耐震補強、外構、既設校舎解体、工事監理[平成13~15年度債務負担事業]のうち平成14年度事業分を施工し、改築、改修工事を竣工させました。				

〔校舎建設事業費〕 632,213,000円 (国庫支出金 76,974,000円)
(市債(特定資金) 50,630,000円)
・八郷小学校改築事業費 (市債 153,600,000円)

目的	児童数の増加に伴う教室不足に対応して増築する。				
指標	整備校数	目標	2校	実績	2校
説明	前年に引き続き四郷小学校、常磐小学校において仮設教室をリースにて配備しました。また、不足となる常磐西小学校については15年度建設に向けて増築工事の設計を行いました。				

〔施設整備事業費〕 10,015,000円
・常磐西小学校増築事業費 5,901,000円
・その他施設整備費 4,114,000円

目的	安全・安心の学校施設整備				
指標	バリアフリー化整備校数	目標	3校	実績	3校
	給食室衛生管理強化整備校数		5校		5校
	耐震補強整備校数		3校		3校
説明	身障者、健常者が共に学べ、円滑に学校生活をおくれる環境づくりのため、身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を三重小学校、羽津小学校、羽津北小学校にて施工しました。また、給食室の区域別化のための間仕切、床排水の改修、食品庫設置、配膳室の空調設置等の工事を保々小学校、三重西小学校、県小学校、桜台小学校、内部小学校にて施工しました。さらに、校舎の耐震性能を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、鉄骨筋交の増設、内部改修等の工事を内部小学校、三重小学校、羽津小学校、にて施工しました。				

〔施設整備事業費〕 217,456,050円
・バリアフリー化施設整備費 65,014,950円 (市債 51,100,000円)
・給食室改修費 152,441,100円 (国庫支出金 11,665,000円)
(その他特財 40,600円)
〔耐震補強事業費〕 224,092,050円 (市債(特定資金) 106,844,000円)
(市債 62,800,000円)

その他経費等

〔施設整備事業費〕 57,863,950円
・その他施設整備事業費
〔校舎等譲受費〕 12,417,060円
〔公共用地取得事業費〕 82,832,292円
・西橋北小学校等用地
〔事業事務費〕 10,445,734円
・一般職給 1人 5,557,000円
・その他事務費 4,888,734円

項3 中学校費
目1 学校管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
619,163,000円	575,780,158円		43,382,842円

〔嘱託職給〕 20人 64,119,201円

(学校教育課)

目的	健康診断の実施				
指標	受診率	目標	99.0%	実績	98.6%
説明	学校保健法に基づき、心臓・検便・検尿等生徒の定期健康診断を実施したほか、健康増進事業の一つとして眼科・耳鼻科の専門医検診を実施しました。				

〔非常勤職員報酬〕 22,018,520円
 ・校医 23人 10,935,440円
 ・歯科医 23人 8,950,080円
 ・薬剤師 21人 2,133,000円
 〔学校保健衛生管理費〕 20,132,748円
 ・生徒健康診断費

目的	安全で安価な給食の提供				
指標	一食あたり人件費	目標	224円	実績	214円
説明	安全、安心な給食を提供し子どもたちの健康増進に寄与するとともに、子どもたちの健全な食育教育を推進するため事業を実施しました。				

〔学校給食管理運営費〕 153,566円
 ・一般管理運営費

目的	学校管理運営業務の円滑化、備品整備配備の適正化				
指標	事務の円滑な処理	目標	期限内処理	実績	適正処理

〔学校管理運営費〕 165,895,935円
 ・一般管理運営費
 〔学校管理備品整備費〕 23,003,352円
 ・一般備品

目的	学校保健衛生業務の支援				
指標	講演会等の開催数	目標	10回	実績	4回
説明	教職員の健康管理、保健室の備品整備、保健関係職員の研修などの充実を図り子どもたちを取巻く校園の環境を整備しました。				

〔学校保健衛生管理費〕 8,264,529円
 ・教職員健康診断費 5,181,347円
 ・一般管理運営費 3,083,182円
 〔学校管理備品整備費〕 694,174円
 ・一般保健室備品

(教育施設課)

目的	学校施設の適正な維持管理補修改修を行なう。				
指標	補修処理率	目標	50%	実績	66%

説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、また緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。
----	---

〔学校管理運営費〕	213,169,868円		
・一般管理運営費	1,109,101円		
・施設維持管理費	49,301,164円	(県支出金	254,557円)
・施設補修費	162,759,603円		

目的	学校施設の快適環境・空間づくり				
指標	空調設備整備校数	目標	保健室6校 職員室2校	実績	保健室7校 職員室7校

〔学校管理運営費〕	23,251,200円	(市債(特定資金)	3,031,000円)
・施設補修費		(その他特財	40,600円)

目的	安全・安心の学校施設整備				
指標	防犯カメラ整備校数	目標	2校	実績	2校

〔学校管理運営費〕	2,499,000円
・施設補修費	

その他経費等

〔学校管理運営費〕	20,683,571円	(その他特財	1,305,056円)
・一般管理運営費			
〔修学旅行引率事業費補助金〕	2,129,338円		
〔負担金〕	9,765,156円		
・学校災害賠償補償保険料等	808,336円		
・日本体育学校健康センター共済掛金	7,453,940円	(その他特財	3,343,620円)
・三重県学校保健会	129,480円		
・全日本中学校長会等	1,373,400円		

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
271,139,000円	258,998,089円		12,140,911円

(指導課)

目的	小中学校教育の充実				
指標	授業研究実施校数	目標	60校	実績	60校
説明	中学校2年生を対象に、豊かな自然環境の中で、学校生活では体験できない集団生活や学習をさせることにより、生徒相互、教師と生徒の人間関係を深めることができました。				

〔障害児学級費〕	490,409円
・連合合宿費	
〔自然教室事業費〕	10,432,485円
〔中学生サミット推進事業費〕	223,040円

(学校教育課)

目的	教材の適正整備				
指標	教材備品整備基準に基づく教材の整備	目標	整備基準の検討	実績	整備基準の検討
説明	教材の適正な整備を行ないました。				

〔教材・教具整備費〕 40,782,034円
 ・一般教材・教具 35,871,994円
 ・理科教育振興備品 4,910,040円（国庫支出金 1,154,000円）

目的	基礎学力の充実				
指標	講師による授業時間数	目標	5,800時間	実績	5,708時間
説明	基礎学力の向上ときめ細やかな学習指導を図ることを目的として平成14年度から開始した事業で、多人数学級がある学校、学級数の多い学校に対して講師を配置しました。				

〔基礎学力充実教員加配事業（県補緊急雇用創出）〕
 16,850,234円（県支出金 16,850,234円）

目的	障害児学級の介護員の増員				
指標	介助員の人数	目標	16人	実績	20人
説明	多動性の情緒障害児、肢体不自由児など細やかな対応・支援等が要求される障害児学級に対して介助員を配し、教育効果をあげました。				

〔障害児学級生徒介助費〕 23,404,514円
 〔障害児学級一般教材備品費〕 3,846,510円（国庫支出金 1,832,000円）

目的	物的な面からの教育環境の向上				
指標	就学援助受給率	目標	7.3%	実績	7.7%
説明	経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品・入学準備金・給食費・通学費等を援助しました。				

〔要保護準要保護生徒就学援助費〕 38,030,140円（国庫支出金 12,166,296円）
 〔障害児教育就学奨励費〕 2,071,766円（国庫支出金 652,878円）

目的	学校図書館の整備				
指標	学校図書館 図書標準達成校	目標	1校	実績	0校
説明	子どもの読書活動推進法が施行され、国では平成14年度から新たな学校図書館図書整備5カ年計画が実施されています。本市では平成13年度から学校図書館資源共有型モデル地域事業の指定を受け、市内小中学校のネットワーク化を進めており、平成15年度のシステム完成に向けて蔵書整理を行っています。				

〔学校図書館図書整備事業費〕 17,425,422円

その他経費等

〔部活動指導委託費〕 5,018,000円
 〔学校人権教育事業費〕 142,380円
 ・人権教育推進事業費（指導教材配布事業費）
 〔一般経費〕 100,281,155円

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
444,529,000円	438,553,991円		5,975,009円

（教育施設課）

目的	安全・安心の学校施設整備				
指標	バリアフリー化整備校数 耐震補強整備校数	目標	2校 1校	実績	2校 1校
説明	身障者、健常者が共に学べ、円滑に学校生活をおくれる環境づくりのため、				

身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を橋北中学校、保々中学校にて施工しました。また、校舎の耐震性能を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、鉄骨筋交の増設、内部改修等の工事を山手中学校にて施工しました。

〔施設整備事業費〕 61,606,650円 (市債 41,900,000円)
 ・バリアフリー化施設整備費
 〔耐震補強事業費〕 43,068,900円 (市債(特定資金) 13,433,000円)

その他経費等

〔施設整備事業費〕 28,790,160円
 ・その他施設整備費
 〔校舎等譲受費〕 2,561,840円
 〔公共用地取得事業費〕 291,394,175円 (市債 216,100,000円)
 ・橋北中学校用地
 〔事業事務費〕 11,132,266円
 ・一般職給 1人 9,381,000円
 ・その他事務費 1,751,266円

項4 幼稚園費
 目1 幼稚園費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,012,898,000円	994,232,020円		18,665,980円

〔一般職給〕 553,385,290円
 ・一般職給 74人 541,778,634円
 ・再任用職給 4人 11,606,656円
 〔嘱託職給〕 25人 80,099,833円

(教育総務課)

目的	幼稚園教育の振興と保護者負担の軽減				
指標	適正処理率	目標	100%	実績	100%
説明	私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し、世帯の経済状況に応じ、保育料の補助を行いました。				

〔私立幼稚園就園奨励費補助金〕 140,326,800円 (国庫支出金 39,629,000円)
 補助対象者 2,092人

平成14年度市町村民税	年間補助限度額	補助対象者	合計
非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	第1子 136,800円	103人	118人
	第2子 178,000円	15人	
	第3子 220,000円	0人	
所得割非課税世帯	第1子 104,200円	67人	75人
	第2子 155,000円	8人	
	第3子 207,000円	0人	
所得割課税の額が 8,800円以下の世帯	第1子 79,900円	88人	100人
	第2子 138,000円	12人	
	第3子 197,000円	0人	
所得割課税の額が 102,100円以下の世帯	第1子 56,100円	1,654人	1,799人
	第2子 122,000円	143人	
	第3子 187,000円	2人	

(学校教育課)

目的	健康診断の実施				
指標	受診率	目標	99.0%	実績	98.3%
説明	学校保健法に基づき、検便・検尿等園児の定期健康診断を実施した。				

〔非常勤職員報酬〕	12,815,470円
・校医 22人	5,917,590円
・歯科医 22人	5,577,880円
・薬剤師 22人	1,320,000円
〔園保健衛生管理費〕	555,400円
・園児健康診断費	

目的	学校管理運営業務の円滑化、備品整備配備の適正化				
指標	事務の円滑な処理	目標	期限内処理	実績	適正処理

〔園管理運営費〕	32,439,208円	(その他特財 121,242,200円)
・一般管理運営費		(国庫支出金 190,000円)
〔園管理備品整備費〕	5,981,568円	
・一般備品整備費		

目的	学校保健衛生業務の支援				
指標	講演会等の開催数	目標	10回	実績	4回
説明	教職員の健康管理、保健室の備品整備、保健関係職員の研修などの充実を図り子どもたちを取巻く校園の環境を整備する				

〔園保健衛生管理費〕	1,077,169円
・一般管理運営費	

目的	教材の適正整備				
指標	教材備品整備基準に基づく教材の整備	目標	整備基準の検討	実績	整備基準の検討
説明	教材の適正な整備を行なう。				

〔教材・教具整備費〕	991,689円
・保育用教材・教具	

(教育施設課)

目的	幼稚園施設の適正な維持管理補修改修を行なう。				
指標	補修処理率	目標	45%	実績	48%
説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、また緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。				

〔園管理運営費〕	30,164,504円
・施設維持管理費	7,835,547円
・施設補修費	22,328,957円
〔施設整備事業費〕	18,895,800円
・園舎等整備費	16,107,000円
・その他施設整備費	2,788,800円

目的	安全・安心の幼稚園施設整備				
----	---------------	--	--	--	--

指標	耐震補強整備園数	目標	3園	実績	3園
説明	耐震性能を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、鉄骨筋交の増設、内部改修等の工事を3園について15年度に施工する予定でありその設計を行いました。				
	〔耐震補強事業費〕		1,214,850円		
	その他経費等				
	〔園管理運営費〕		98,349,737円	(その他特財	181,020円)
	・一般管理運営費				
	〔施設整備事業費〕		6,035,400円		
	・園舎等整備費				
	〔学校人権教育事業費〕		900,069円		
	・指導体制充実事業費(指導教材配布事業費)		143,880円		
	・指導体制充実事業費(幼稚園教員研修派遣事業費)				
			756,189円		
	〔教育振興一般経費〕		10,120,454円		
	〔負担金〕		878,779円		
	・学校災害賠償補償保険料等		135,624円		
	・日本体育学校健康センター共済掛金		436,305円	(その他特財	192,270円)
	・全国国公立幼稚園長会等		306,850円		

項5 社会教育費
目1 社会教育総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,150,043,000円	1,127,686,284円		22,356,716円

〔明許繰越〕

目的	教育集会所のバリアフリー化				
指標	バリアフリー化施設数	目標	2施設	実績	2施設
説明	地域の公的施設である、赤堀・天白の両教育集会所に高齢者、障害者が利用しやすい多目的トイレとスロープ、行動しやすい為の段差解消、手すり設置などを行いました。				

・教育集会所バリアフリー化工事事業費 35,921,970円 (国庫支出金 33,432,000円)

〔一般職給〕 798,157,857円
 ・一般職 87人
 〔嘱託職給〕 30人 101,372,013円

(生涯学習課)

目的	社会環境の変化に対応した生涯学習行政の推進				
指標	具体的課題への提言	目標	1課題	実績	1課題
説明	社会教育委員会議において、家庭教育支援のための課題について審議を行いました。				

〔委員報酬〕 348,600円
 ・社会教育委員 10人

目的	学習機会の提供				
指標	総参加者数	目標	660人	実績	653人
説明	市民の多様な学習要求に応えるとともに、市民参加による社会的課題の解決にむけて、学習機会の提供については、これまでの行政主体から市民や民間との協働への取り組みをすすめ、市民大学においては8コース中、4コースを市民企画で行いました。熟年クラスについては、修了後も自主的に学習活動を続けるとともに、社会参加への芽				

も生まれつつあります。
 国の支援事業である情報通信技術講習（IT講習）についてはNPOに委託し146講座を実施しました。（受講者数3,296人）
 また、行政全般について市民の学習会に市職員が出向く、いきいき出前講座を144回開催しました。

〔生涯学習振興事業費〕 20,625,857円
 ・市民大学経費 7,072,293円 （その他特財 2,988,700円）
 ・情報通信技術講習推進事業費（IT講習） 13,553,564円 （県支出金 13,471,012円）

市民大学（一般クラス）実施状況

一般クラス	講座内容	回数	受講者数
A	「あなたのための博学ゼミナール」	8	81
B	「世界を歩く・地球を読む」	6	111
C	「いのちをみつめる」	6	68
D	「実践カウンセリング講座」	10	53
E - 1	「市民企画 四日市学」	7	39
E - 2	「市民企画 参上！したまち先生」	8	28
F	「市民企画 四日市おしゃべり広場」	6	19
G	「市民企画 花あふれるまちづくり」	8	23
特	「ゼミナール ザ・合併」	2	29
番外編	「サッカーを楽しむためのトーク&トーク」	2	42

閉講式 講師 大谷 昭弘 ジャーナリスト

市民大学（熟年クラス）実施状況

熟年クラス	講座内容	回数	修了者数
教養課程	郷土、健康、人権等に関する講義、クラブ活動、社会見学、文化祭等	25	123
専攻課程	生き方、古典文学・芸能、人権、ボランティア等に関する講義、クラブ活動、社会見学、文化祭等	25	115

入学式 講師 長岡 良司 日本トイレ協会運営委員
 修了式 講師 足立 秀夫 大須演芸場席亭

目的	学習の場の提供				
指標	総利用回数	目標	2,500回	実績	2,577回
説明	自主学習グループや市民活動団体に活動の場を提供するとともに、平成15年の工学演習室の貸し出しにむけての環境整備を行いました。 （利用団体数 のべ2,577団体、利用者数 のべ31,510人）				

〔なや学習センター維持管理費〕 8,645,235円 （その他特財 211,680円）

目的	学習情報の提供				
指標	ホームページの更新	目標	20回	実績	23回
説明	市が主催する各種講座情報等を広報誌やマスメディア、ホームページを媒体にして提供しました。				

〔生涯学習振興事業費〕 84,000円
 ・生涯学習情報提供（ホームページ更新）事業費

目的	学習支援体制				
指標	研修回数	目標	5回	実績	5回

説明	生涯学習の推進役である社会教育委員、社会教育推進員、地域社会づくり担当職員等の研修を行うとともに、社会教育関係団体指導者賠償責任保険に加入し学習活動の指導者の支援に努めました。
----	--

〔社会教育指導者研修費〕 926,401円
 〔負担金〕 591,310円

・社会教育関係団体指導者賠償責任保険料

目的	新成人への場の提供				
指標	参加率	目標	70%以上	実績	74%
説明	新成人を対象に、平成15年1月13日四日市市文化会館で、新成人を中心とした実行委員会企画運営による「記念式典」並びにアトラクションとして中学時代の恩師を招いた「プチ同窓会」を行いました。 (参加者数 約2,400人)				

〔成人の日行事開催費〕 3,240,998円

目的	社会教育関係団体等の育成				
指標	研修回数	目標	18回	実績	16回
説明	社会教育関係団体の活性化と指導者の育成に努めました。				

〔各種団体活動費〕 335,110円
 ・四日市市PTA連絡協議会運営費補助金等 252,000円
 ・各種団体研修費 83,110円

その他経費等

〔生涯学習一般経費〕 32,184,346円
 ・地区市民センター臨時職員賃金等
 〔青年海外派遣事業費補助金〕 292,500円
 〔負担金〕 60,000円
 ・三重県社会教育委員連絡協議会等

(文化課)

目的	貴重な文化財を市の文化財に指定、保存する。				
指標	新規指定件数	目標	2件	実績	1件
説明	市にとって重要な文化遺産を保存するため、新たに、「生桑長松神社の大鏡餅神事」を市の無形民俗文化財に指定しました。また、「旧市立図書館」が国の登録文化財原簿に登録されました。				

〔委員報酬〕 141,100円
 ・文化財保護審議会委員 13人

目的	指定文化財を適正に維持管理する。				
指標	指定文化財の実態把握	目標	徹底	実績	徹底
説明	文化財パトロール調査員により、文化財の実態把握を行ったほか、天然記念物指定地や史跡等については、樹木選定や草刈りなどを行うとともに、御池沼沢植物群落については、東部指定地の井戸の浚渫工事を行い、文化財の適正な維持管理を行いました。また、地元保存会が実施した鳥出神社の鯨船山車の修理など3件に補助金を交付しました。				

〔文化財維持管理事業費〕 4,542,059円
 〔文化財保存対策事業費〕 5,359,052円
 ・御池沼沢植物群落保存対策事業費 694,902円
 ・御池沼沢植物群落環境整備事業 1,680,000円
 ・指定文化財保存事業費補助金 2,435,000円
 ・指定文化財記録保存事業費 549,150円 (その他特財 230,380円)

目的	文化財の活用と普及啓発を推進する。
----	-------------------

指標	文化財説明看板の新設、更新	目標	新設 2件 更新 5件	実績	新設 2件 更新 3件
説明	文化財の説明看板を新設、更新を行い、市民の文化財の学習や見学の一助としました。また、市内中心部を描いた作家と作品及び文学碑などを紹介した「YOKKAICHI文学MAP」を発行し、市民や来街者が文学に親しみながら、散策できるコースを紹介しました。市の指定文化財である旧四郷出張所を月2回公開し、16百人が入場しました。				

〔文化財維持管理事業費〕	1,228,220円
・ふるさとの道維持管理事業	
〔生涯学習振興事業費〕	348,820円
・伊藤桂一氏芸術院会員就任1周年記念講演会	
〔一般経費〕	261,510円
・丹羽文雄記念館調査研究費	
〔負担金〕	20,000円
・全国近代化遺産活用連絡協議会負担金	

目的	埋蔵文化財を保護する。				
指標	久留倍遺跡発掘面積	目標	12,000㎡	実績	12,600㎡
説明	埋蔵文化財を保護するため、国道1号の北勢バイパス建設にともなう大矢知・久留倍遺跡について、国土交通省から委託を受けて、12,600㎡の発掘調査を行いました。なお、弥生時代の木製品や古墳時代の太刀・管玉などを出土したほか、正倉跡1棟を確認しました。				

〔埋蔵文化財保護事業費〕	5,858,671円	（その他特財	90,600円）
〔埋蔵文化財発掘調査受託事業〕	82,400,785円		
・一般職給 5人	33,738,611円		
・嘱託職給 1人	3,370,963円		
・発掘調査費	45,291,211円		
〔埋蔵文化財整理事業所整備事業費〕	2,080,522円		

目的	埋蔵文化財を活用する。				
指標	現地説明会の参加者数（大矢知・久留倍遺跡発掘現場）	目標	200人	実績	350人
説明	昨年度に発掘した出土品を整理・復元を行うとともに、その成果を博物館において、「発掘展」を開催したほか、久留倍遺跡発掘調査について、約350人の参加を得て、現地説明会を開催し、埋蔵文化財に対する関心と理解を深める機会を提供しました。				

その他経費等

〔一般経費〕	196,578円
・旅費、消耗品、印刷製本費等	

（人権・同和教育課）

目的	自主活動の支援・充実				
指標	同推協自主事業回数	目標	50回	実績	60回
説明	各地域での人権教育・啓発活動を充実させるため、地域の人権活動を行う各地区人権・同和教育推進協議会へ業務委託を行うと共に情報提供や学習内容相談など支援をした。				

〔社会人権教育事業費〕	4,779,578円
・啓発活動事業費（住民組織啓発事業費）	

その他経費等

〔社会人権教育事業費〕	8,051,922円		
・啓発活動事業費（一般啓発事業費）	5,188,473円	（県支出金	3,117,000円）
・地域住民学習事業費	571,660円		
・指導体制充実事業費	1,998,789円	（県支出金	449,000円）
・人権学習支援事業費	293,000円		
〔社会同和教育学習活動促進費〕（各種団体運営補助金）			

	1,985,000円		
〔一般経費〕	7,646,270円		
・住民学習施設整備事業費	1,579,900円		
・その他	6,066,370円	(その他特財	1,882円)

目2 文化振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
421,298,000円	413,319,386円		7,978,614円

(文化課)

目的	芸術・文化を鑑賞する機会を提供する。				
指標	財団自主事業ホール催 事入場者数	目標	18,000人	実績	16,000人
説明	(財)四日市市文化振興財団が実施したホール催事、出版事業等の自主事業に補助を行ったほか、文化振興基金を活用して9つの文化団体等が開催した文化事業に補助を行うとともに、児童・生徒向けに芸術鑑賞会等(入場者16百人)を開催しました。				

〔文化事業開催費〕	3,091,980円		
・芸術鑑賞会等			
〔文化振興育成事業費〕	18,000,000円		
・文化振興財団自主事業補助金	17,000,000円		
・文化団体事業開催費補助金	1,000,000円	(その他特財	1,000,000円)

目的	芸術・文化の担い手を育成する。				
指標	文化団体(四日市市文化協 会)の加入団体数	目標	170団体	実績	180団体
説明	市民の文化活動の中心になっている四日市市文化協会等の活動に補助を行い、組織の強化と活動の活性化を支援したほか、市民の芸術活動の発表の場を提供するため、美術展覧会を開催(出品点数621点)するとともに、生活文化から伝統芸能など総合的な文化活動の発表の場を提供するため、市民文化祭等を開催し、本市の芸術・文化の担い手の育成に努めました。				

〔文化事業開催費〕	8,845,886円		
・美術展覧会開催経費	3,324,046円		
・みえ県民文化祭共催事業	421,840円		
・市民文化祭等	5,100,000円		
〔文化振興育成事業費〕	2,190,682円		
・文化功労者表彰経費	118,682円		
・文化活動団体育成事業費等	2,072,000円		

目的	芸術・文化を育てる環境を整備する。				
指標	文化会館第1ホール・第2ホ ールの利用率	目標	85%	実績	75%
説明	文化会館・茶室の管理運営を(財)四日市市文化振興財団に委託し、市民の文化活動の発表と芸術文化の鑑賞の場を提供しました。また、文化会館の第1・2ホール等のカーペットの張替え工事等施設の整備を行いました。また、四日市市文化振興条例を受け、文化を生かした地域づくりを進めるため、文化振興審議会を設置し、文化振興ビジョンの策定に取り組みました。				

〔文化振興育成事業費〕	1,687,610円		
・文化振興基金積立金	1,093,500円		
(基金の平成15年3月末の現在高	237,057,785円)		
・文化振興ビジョン調査事業費	594,110円		
〔施設管理運営費〕	342,513,275円		
・文化会館・茶室	324,951,643円	(その他特財	96,767,781円)

・一般経費	17,561,632円
〔文化会館施設整備事業費〕	36,559,950円
・第1・2ホールカーペット張替工事	11,445,000円
・パッケージエアコン更新工事	23,640,750円
・第1ホールトイレ改修工事	1,113,000円
・和会議室照明取替工事等	361,200円

その他経費等

〔一般経費〕	430,003円
--------	----------

文化会館施設利用状況

施設名	開館日数(A)	利用日数(B)	利用件数	利用率 B/A×100
第1ホール	251日	168日	145件	66.9%
第2ホール	257	211	197	82.1
第3ホール	288	270	370	93.8
第4ホール	291	263	551	90.4
第1展示室	289	208	97	72.0
第3展示室	289	230	84	79.6
第4展示室	289	217	86	75.1
第1会議室	288	208	245	72.2
第2会議室	288	275	543	95.5
第3会議室	291	284	522	97.6
和会議室	288	263	517	91.3
第1リハーサル室	291	278	508	95.5
第2リハーサル室	291	289	545	99.3
第1練習室	291	266	398	91.4
第2練習室	291	287	559	98.6
第3練習室	291	288	513	99.0

催物

区分	洋楽	邦楽	歌謡	軽音楽	洋舞	日舞	演劇	演芸	芸能	映画	講演	式典	複合	その他
第1ホール	15	1	17	25	10	5	18	1	3	4	22	13	8	3
第2ホール	45	5	3	5	6	15	19	1	3	15	38	17	18	7

茶室「泗翠庵」(施設別利用状況)

区分	広間及び次の間	小間	計	利用人員	立礼席利用人員	使用料収入
利用件数(件)A	107	52	159	延 4,903人	延 6,619人	1,031,510円

利用日数(日) B	101	51			
開館日数(日) C	303	303			
利用率(%) B / C	33.3	16.8			

目3 青少年教育費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,127,000円	59,886,513円		2,240,487円

(生涯学習課)

目的	青少年の健全育成				
指標	事業参加者数	目標	5,300人	実績	4,790人
説明	地域や家庭等子どもを取り巻く環境が変化するなか、留守家庭児童対策としての学童保育補助事業や社会参加を目的とした青少年イベントボランティア事業を展開しました。また、子どもと若者の居場所づくり調査事業に取り組むとともに、非行防止のための啓発活動をはじめ、問題行動の早期発見、さらには本人、保護者からの相談活動及び補導員の資質の向上に努めました。				

- 〔委員報酬〕 124,500円
 - ・少年センター運営協議会委員 10人
- 〔青少年健全育成事業費〕 38,908,784円
 - ・学童保育事業費補助金 33,090,000円 (県支出金 17,979,000円)
 - 海蔵・笹川・日永・桜・常磐・常磐西・内部・高花平・内部東・四郷・川島・下野・県・富洲原
 - 浜田・大矢知・泊山・富田 計18箇所
 - ・青少年健全育成強調月間事業費 799,933円
 - 月間期間内に、青少年(イベントボランティア「汗かき隊」97名)自らの企画運営による親子ふれあいイベントを実施
 - ・青少年ボランティア活動促進事業費 111,670円
 - ・子どもと若者の居場所づくり調査事業費 452,181円
 - ・子ども会育成者連絡協議会補助金 2,700,000円
 - ・青少年育成市民会議運営費補助金 1,755,000円
- 〔青少年相談事業費〕 537,800円
- 〔少年センター一般経費〕 4,383,674円 (県支出金 400,000円)

青少年の補導状況

補導少年延人数					相談件数		
小学生	中学生	高校生	その他	計	面接	電話	計
73人 (10.4%)	146人 (20.7%)	336人 (47.7%)	149人 (21.2%)	704人 (100%)	8件	106件	114件

目的	家庭教育の推進				
指標	家庭教育講座参加者数	目標	14,000人	実績	13,186人
説明	家庭教育の大切さを考える機会を多くの保護者に提供することにより、その充実に努めました。				

- 〔家庭教育振興事業費〕 3,410,800円
 - ・家庭教育講演会開催費 407,740円
 - ・家庭教育講座委託事業費 1,476,000円

・企業内家庭教育講座事業費	117,060円		
・家庭教育力活性化推進事業費	200,000円	(県支出金	200,000円)
・子どもセンター事業費	1,210,000円		

目的	青少年リーダーの養成				
指標	養成研修参加者数	目標	112人	実績	109人
説明	心豊かでたくましい青少年の育成を目指し、ジュニアリーダー養成講座や少年リーダー県外体験学習事業を開催し、多くの青少年の参加に努めました。				

〔青少年育成研修費〕	1,847,464円
・ジュニア・サブリーダー養成事業	615,358円
・県外体験学習事業	1,181,966円
・青少年指導者合同研修会	50,140円
〔補助金〕	360,000円
・四日市海洋少年団	180,000円
・B・S、G・S四日市地区協議会等	180,000円

目的	地域の環境整備				
指標	子ども広場の箇所数	目標	-	実績	212箇所
説明	子どもの遊び場を提供する子どもの広場整備事業や子どもの安全を確保するための環境の整備を図りました。				

〔青少年健全育成事業費〕	9,105,343円	
・青少年健全育成施設(子ども広場)整備費補助金	6,660,000円	
新設2カ所・補修39カ所・ゆりかごブランコ撤去2カ所		
・子ども緊急避難所設置推進事業費	245,343円	
・子ども地域活動促進事業費補助金	2,200,000円	(その他特財 2,200,000円)
〔少年センター一般経費〕	275,450円	
・環境浄化看板作成委託等		

その他経費等

〔青少年一般経費〕	803,698円	(その他特財	4,500円)
〔負担金〕	129,000円		
・三泗地区広域補導協議会	100,000円		
・三重県青少年補導センター連絡協議会等	29,000円		

目4 公民館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,773,000円	17,642,200円		3,130,800円

(生涯学習課)

目的	社会環境の変化に対応した生涯学習行政の推進				
指標	開催回数	目標	2回	実績	2回
説明	地区市民センターのあり方について見直しを行うとともに、センター事業の企画、実施について審議を行い、学習成果の地域への還元について意見を求めました。				

〔委員報酬〕	190,900円
・地区市民センター運営審議会 12人	

目的	学習機会の提供				
指標	参加者数	目標	32,000人	実績	31,644人
説明	住民の暮らしや地域に根ざした学習とあわせて地域における課題の解決に向け、地域団体の協力を得ながら講座等を実施し、学習機会を提供しました。				

〔生涯学習振興事業費〕 14,319,021円

地区市民センター事業活動状況

講座実施状況

講座(対象)	回数	参加人数
青少年	116	5,047
女性	38	837
成人	284	6,413
高齢者	173	6,678
リーダー研修	15	508
全住民	91	4,023
スポーツ・レクリエーション	44	1,947
家庭教育	148	6,191
小計	909	31,644

施設利用状況

活動内容	回数	参加人数
地区市民センター主催事業(講座)	909	31,644
サークル活動	24,008	290,972
団体活動 1	1,045	131,198
団体活動 2	906	69,585
地域振興活動 3	720	76,754
合計	27,588	600,153

- 1-社協、同推協、婦人会、老人クラブなど
- 2-民生委員会
- 3-自治会、地域社会づくり推進委員会

目的	学習の場の提供				
指標	総利用回数	目標	31,500回	実績	31,323回
説明	地域社会づくり及び生涯学習推進の視点から、23の地区市民センターのほか学校施設(教室)の開放を行い学習の場を提供しました。				

〔学校開放事業費〕 959,495円

その他経費等

〔公民館一般経費〕 1,786,284円

〔負担金〕 386,500円

- ・三重県公民館連絡協議会等

目5 図書館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
148,472,000円	137,164,827円		11,307,173円

(図書館)

目的	図書館の施設設備、機械の改修整備を行なう。				
指標	老朽化施設の改修	目標	老朽施設改修推進	実績	屋上防水工事・閲覧室床タイル張替え
説明	築後30年経過し、年々不良箇所が出てくるため、緊急性のあるものから優先的に改修を行い、年次計画的に行なっているが、14年度は屋上の雨漏り防止工事と床タイルの張り替えを実施しました。				

〔施設管理運営費〕 48,203,430円
 ・図書館維持管理費
 〔施設整備事業費〕 10,823,085円（その他特財 419,652円）

目的	図書館資料の整備				
指標	蔵書冊数	目標	400,000冊	実績	367,606冊
	〔図書資料整備費〕		38,231,782円		
	〔人権啓発拠点推進事業費〕		1,195,400円		

図書区分	13年度末蔵書冊数	受入冊数	払出冊数	14年度末蔵書冊数	
成人図書	234,484	15,851	6,863	243,472	
児童用図書	59,043	3,802	701	62,144	
児童用紙芝居	1,114	6	12	1,108	
点字資料	5,280	228	0	5,508	
録音資料	11,542	468	98	11,912	
計	311,463	20,355	7,674	324,144	
移動図書館	成人図書	24,532	2,553	751	26,334
	児童用図書	15,628	811	96	16,343
	児童紙芝居	786	1	2	785
	計	40,946	3,365	849	43,462
合計	352,409	23,720	8,523	367,606	

利用状況

	開館日数	利用者数	登録者数	貸出者数	貸出冊数	相談件数
平成13年度	271	254,868	78,126	140,860	730,612	9,746
平成14年度	264	277,079	85,719	142,743	798,394	7,724

目的	窓口サービスの円滑推進				
指標	貸出返却業務の委託の増強	目標	派遣職員数 平日 2名 土日祝 4名 夏休み 4名	実績	派遣職員 平日 2名 土日祝 3名 夏休み 3名
説明	貸出返却業務に派遣職員による委託化を推進し、レファレンスの強化を図る。				

〔施設管理運営費〕 11,047,667円
 ・図書館運営費
 〔図書管理システム整備事業費〕 25,734,313円
 〔図書管理システム事務事業費（緊急雇用創出）〕 1,627,950円

その他経費等

〔委員報酬〕 116,200円
 ・図書館協議会委員 8人
 〔負担金〕 185,000円
 ・日本図書館協会等負担金

目6 少年自然の家費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
81,484,000円	69,802,038円	6,770,000円	4,911,962円

(少年自然の家)

目的	受け入れ事業の充実				
指標	利用者のアンケート結果	目標	満足度 A 75%	実績	満足度 A 86%
説明	利用者が安全・快適に過ごせるよう、また、誰もが利用しやすい施設をめざし、施設の維持管理・運営に努めました。				

〔施設管理運営費〕	43,955,351円	(その他特財 12,428,564円)
・施設修繕費・清掃・保守点検費	21,619,651円	
・その他諸費	15,286,877円	
・リネン・寝具関係費	7,048,823円	
〔施設整備事業費〕	10,170,637円	
〔委員報酬〕	91,300円	
・少年自然の家運営協議会委員 10人		

目的	環境整備の推進				
指標	実施	目標	実施	実績	実施
説明	ふれあいの森を青少年が観察や自然体験活動を安全にできるように、枯れ松の処理や下草刈り・観察路の整備等を実施しました。				

〔水沢市民広場管理運営費〕	4,271,462円
〔施設管理運営費〕	5,687,506円
・臨時職員賃金	2,807,475円
・下草刈委託業務費	1,260,000円
・工事請負・原材料	1,620,031円

目的	主催事業の充実				
指標	参加者のアンケート結果	目標	満足度 A 75%	実績	満足度 A 92%
説明	生きる力をはぐくむ観点から、青少年に自然や自己に挑戦するプログラムを、また、家族やグループに自然に親しみつつ家族同士の交流を深めるプログラムを取り入れたことにより、困難を乗り越えたときの成就感や仲間・家族のよさ等を感じさせることができたり、家庭や学校に帰ってから自然にかかわろうとする意識づけにすることができました。				

〔主催事業費〕 2,874,817円

アドベンチャースクール 春	小学5・6年生 78人	5/18～19	登山、野外炊事等
アドベンチャースクール 秋	小学5・6年生 80人	10/19～20	登山、野外炊事等
わくわくキッズチャレンジ	小学3・4年生 78人	7/13～14	野外炊事、キャンプファイア
わくわくキッズチャレンジ	小学3・4年生 80人	10/ 5～ 6	野外炊事、キャンプファイア
ワイルドキャンプ	小学6～中学生 86人	8/ 6～ 9	源流探検、野外炊事等
ウインターフェスタ	小学3～5年生 96人	12/26～27	乗馬体験・野外炊事等

家族・グループを対象とした事業 4回

「山の幸でアウトドアアツキング！」	市内在住10家族 30人	4/20～21	自然食材採集・野外炊事
「森の中でテント泊！」	市内在住19家族 64人	6/ 1～ 2	テント泊・ハイキング等
「秋と遊ぼう！」	市内在住 8家族 25人	11/16～17	クラフト・選択プログラム
「冬の森とおもちつき！」	市内在住11家族 41人	1/25～26	冬の森観察・もちつき等

一般を対象とした事業 5回

自然の染め工房	小学5年生～大人32人	6/23 日曜	草木染め
紅葉の溪谷トレッキング	小学5年生～大人 0人	11/10 日曜	紅葉トレッキング(積雪中止)
森の落とし物でインテリア作り	小学5年生～大人22人	12/ 8 日曜	創作活動
アウトドアセミナー	高校生～一般 7人	4/27 日曜	沢登り・野外炊事 実習
アウトドアセミナー	高校生～一般 15人	7/30 日曜	自然観察・クラフト実習

利用状況

年度	施設	自然の家		キャンプ場		合計		利用者内訳	
		団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	市内	市外
10		180	15,410	43	3,229	223	18,639	15,322	3,317
11		170	15,609	57	3,609	227	19,218	16,263	2,955
12		196	16,593	20	1,759	216	18,352	14,887	3,465
13		186	16,234	44	3,056	230	19,290	14,410	4,880
14		189	15,192	44	2,446	233	17,638	14,344	3,294

目的	活動支援の充実				
指標	利用者のアンケート結果	目標	満足度 A 75%	実績	満足度 A 86%
説明	夏季の利用の多い時や半数対応等職員の手薄な時に勤務する臨時職員を雇用し、利用団体への下見指導やプログラムの提供等の対応に支障が生じないようにしました。また、活動に使用する器具等の修繕にも努め、活動がスムーズに進むようにしました。				

〔施設管理運営費〕	2,300,060円
・臨時職員賃金	1,757,368円
・器具修繕費	542,692円

目的	施設利用の広報活動を行う				
指標	情報提供回数	目標	45回	実績	33回
説明	多くの市民に少年自然の家を利用していただけるよう、また少年自然の家での活動内容を理解していただけるよう、市内小・中学校へのチラシ配布や市の広報への記事掲載、FMよっかいちでの放送等、広報活動を行いました。				

〔施設管理運営費〕	363,405円
・印刷製本費	

その他経費等

〔負担金・補助金〕	87,500円
・全国少年自然の家連絡協議会等負担金	40,000円
・近畿地区少年自然の家連絡協議会参加費等	47,500円

目7 博物館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
309,019,000円	295,010,203円		14,008,797円

(博物館)

目的	資料を収集し、探求して価値を高め、次世代に伝える。				
指標	資料収集件数	目標	80件	実績	95件
説明	本市及び北勢地域に関連のある資料の収集を進めました。収集した資料の情報を活用できるように資料情報ネット提供システムへの情報の入力を進めました。また、市史編さん室の閉鎖により引き継いだ資料の整理を行いました。				

〔自主事業費〕	24,491,284円
・調査研究事業費	2,022,066円
・資料収集保存事業費	19,845,368円
・市史編さん資料調査保存事業費	2,623,850円

目的	市民の文化的余暇活動を充実させる。				
指標	観覧者数	目標	113,300人	実績	123,056人
説明	展覧会の観覧者数は、開館以来2番目の実績を挙げることができました。プラネタリウムは、番組の自主制作を行い、全編生解説方式に切り替え、質の向上と経費節減を果たしました。また、聴覚障害者用に赤外線補聴システムと字幕投映を導入しました。				

〔自主事業費〕 108,607,016円
 ・特別展等開催費 87,576,676円 (その他特財 25,901,631円)
 ・プラネタリウム運営事業費 21,030,340円 (その他特財 6,829,050円)

展覧会
特別展

展覧会名	実績額	期間	観覧者数
ロバート・キャパ写真展～戦禍なき世紀に向けて～	11,921,912 (13,245,586)	4/13～5/26	10,779
DINO TREK 新しい恐竜の世界	21,081,162	6/20～9/1	22,605
発掘された日本列島2002	5,893,543	9/23～10/25	3,806
2002イタリア・ポローニャ国際絵本原画展	9,218,405	11/2～12/1	7,551
飛鳥・藤原京展	34,010,097	12/21～3/9	11,568
合計	82,125,119円	219日	56,309人

()内は前年度分を含む。

その他事業 5,451,557円
 常設展 開館日数 304日 観覧者数 36,058人

プラネタリウム
季節番組

番組名	実績額	期間	観覧者数
プラネdeクイズ～見上げてごらん、春の夜空を！～	0 (7,600,815)	4/1～6/9 (3/16～)	2,273 (2,759)
夏の星空と「銀河鉄道999 for PLANETARIUM」	6,290,319	6/15～9/3	10,191
秋の星空と「DINO ZONE」	3,948,500	9/15～12/8	3,183
冬の星空と「キトラ古墳の夜」	1,771,170	12/15～3/9	2,771
宇宙船地球号SOS～鉄腕アトムと考えるみんなの未来～	2,984,972	3/15～3/31	866 (2,369)
四日市発130億光年の旅	2,110,258	(～6/8)	171 (961)
合計	17,105,219円	279日	19,455人

()内は前年度分又は後年度分を含む。

特別番組

番組名	実績額	回数	観覧者数
宇宙塾	797,288	6	599
生演奏コンサート	426,747	3	333
CDコンサート	27,258	4	416
合計	1,251,293円	13回	1,348人

学習投映番組 投映回数 112回 観覧者数 8,745人(157校園)
 その他投映等 2,673,828円 観覧者数 1,141人

目的	市民の学習機会を拡充する。				
指標	講座等参加者数	目標	7,700人	実績	5,118人

〔自主事業費〕 3,584,075円
 ・教育普及活動事業費 3,090,505円
 ・移動天文車運営事業費 493,570円

講座等実施状況

講座名等	回数	参加者数
土曜講座	8	385
子ども博物館教室等	15	223
子ども天文教室等	18	299
移動天文車	57	4,211
合計	98回	5,118人

博物館ボランティア登録者数

解説ボランティア 105人
古文書ボランティア 33人
天文ボランティア 47人

目的	博物館の運営を円滑に行う。		
指標	設備機器故障発生件数	目標	0件
		実績	21件

〔施設管理運営費〕 158,045,328円
 ・博物館・プラネタリウム館一般経費 143,567,666円 (その他特財 3,566,473円)
 ・プラネタリウム維持管理費 14,477,662円

その他経費等

〔委員報酬〕
 ・博物館協議会 20人 207,500円
 〔負担金〕
 ・日本博物館協会等 75,000円

項6 保健体育費

目1 保健体育総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
141,707,000円	139,758,813円		1,948,187円

〔一般職給〕 15人 130,143,710円
 〔嘱託職給〕 3人 9,122,693円

その他経費等

〔委員報酬〕 149,400円
 ・スポーツ振興審議会委員 14人
 〔一般経費〕 343,010円

目2 体育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
63,400,000円	58,377,693円		5,022,307円

(スポーツ課)

目的	総合型地域スポーツクラブの育成を図る。		
指標	目標	実績	
説明	平成16年度中に1中学校区に総合型地域スポーツクラブを設立するため、市内のスポーツ動向の実態調査及び講演会の開催等啓発活動に取り組みました。		

〔スポーツ活動振興事業費〕 337,100円

・総合型地域スポーツクラブ育成事業費

目的	少年スポーツ・地域スポーツの振興を図る。				
指標	参加者数	目標	19,260人	実績	18,558人
説明	各種スポーツ大会・教室・研修会を開催することにより、少年スポーツ・地域スポーツの振興に取り組みました。また、地域スポーツの活動の場としての学校体育施設開放や地区運動広場の整備事業に対する補助金の支出を行うとともに、地域のスポーツ実践団体に対し、スポーツ指導員の派遣を行いました。				

〔スポーツ活動振興事業費〕	15,201,335円	
・地域スポーツ活動振興事業費	10,256,405円	(その他特財源 1,000,000円)
・体力づくり市民大会開催事業費	1,232,465円	
・少年スポーツ活動振興事業費	3,712,465円	(その他特財源 1,000,000円)
〔学校開放事業費〕	12,718,588円	
〔補助金〕	586,050円	
・スポーツ指導員派遣事業費補助金	217,500円	
・地区運動広場整備事業費補助金	368,550円	

目的	各種スポーツ団体の育成を図る。				
指標	団体加盟人数	目標	30,400人	実績	26,997人
説明	スポーツ・レクリエーション振興実践団体の育成・活動安定を図るため、運営費の補助を行いました。				

〔補助金〕	15,892,000円
・四日市市体育協会	4,644,000円
・三重県中学校体育連盟三泗支部	7,454,000円
・四日市市レクリエーション協会	450,000円
・四日市市スポーツ少年団	630,000円
・四日市市体育指導委員連絡協議会	270,000円
・国体選手育成費補助金	1,000,000円
・全国大会開催費	250,000円
・少年スポーツ交流大会開催費	194,000円
・四日市シティロード事業費	1,000,000円

目的	全国大会等出場支援及び功労者等の表彰を行う				
指標	出場選手数	目標	420人	実績	448人
説明	国際・全国スポーツ大会参加選手を支援するために激励金を支出するとともに、スポーツ功労者等の表彰を行いました。				

〔スポーツ活動振興事業費〕	428,526円
・スポーツ功労者表彰経費	
〔補助金〕	6,204,000円
・国体出場選手激励金	450,000円
・全国大会等出場選手激励金	5,754,000円

その他経費等

〔一般経費〕	5,997,617円
〔負担金〕	1,012,477円
・三重県体育協会等	

目3 体育施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
428,424,000円	391,488,538円	14,760,000円	22,175,462円

〔明許繰越〕

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率の向上	目標	52%	実績	53%
説明	霞ヶ浦第1野球場での硬式野球開催時における場外危険球から公園利用者等を守るため、防球ネットを設置するとともに、垂坂運動施設の附帯設備の充実と排水路敷設による雨水対策を行いました。				

〔運動施設整備事業費〕	41,744,850円		
・霞ヶ浦緑地運動施設	22,151,850円	(市債)	17,800,000円)
霞ヶ浦第1野球場防球ネット設置工事			
・垂坂運動施設	19,593,000円	(市債)	19,500,000円)
垂坂運動施設整備工事	11,634,000円		
垂坂運動施設シャワー設備設置工事	1,869,000円		
垂坂運動施設放送設備設置工事	2,310,000円		
垂坂ソフトボール場フェンス設置工事	3,780,000円		

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率の向上	目標	52%	実績	53%
説明	霞ヶ浦緑地については、第1野球場改修工事、防球ネット設置工事やサッカー場グラウンド改修工事及び25m・50mプールの漏水対策を実施しました。中央緑地においては、体育館電気室のOCB取替工事を実施し又、垂坂運動施設については、ソフトボール場の周囲に排水路整備工事及び防球フェンス、シャワー、放送設備を設置いたしました。 また、市営運動施設が市民に快適かつ安全に利用していただけるように日常の維持管理に努めました。				

〔運動施設管理運営費〕	264,230,215円	(その他特財)	70,346,276円)
・一般経費			
〔運動施設整備事業費〕	85,498,473円		
・霞ヶ浦緑地運動施設	70,835,100円		
霞ヶ浦第1野球場改修工事	40,159,350円		
霞ヶ浦サッカー場グラウンド整備工事	22,239,000円		
霞ヶ浦プール25m・50m循環路配管改修工事	7,140,000円		
霞ヶ浦緑地運動施設その他工事等	1,296,750円		
・中央緑地運動施設	6,886,950円		
中央緑地体育館電気室OCB取替工事	3,465,000円		
中央緑地運動施設その他工事等	3,421,950円		
・その他運動施設	7,776,423円		
〔負担金〕	15,000円		
・三重県体育施設協会			

目4 四日市ドーム費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
115,839,000円	109,792,781円		6,046,219円

(スポーツ課)

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率の向上	目標	52%	実績	53%
説明	市民サービスと利用率の向上に重点を置き、一般公開日掲載誌の配布拡大やインターネットでの更なる積極的な広報活動を展開し、ドーム利用の一層の促進と効率的、効果的な維持管理に努めました。				

〔自主事業費〕	233,630円
---------	----------

〔施設管理運営費〕	105,976,651円	(その他特財 41,955,205円)
〔施設整備事業費〕	2,551,500円	
・人工芝改修等		
〔補助金〕	1,000,000円	
・イベント開催費		
〔負担金〕	31,000円	
・全国展示場連絡協議会		

四日市ドーム利用状況

開館日数(A)	利用日数(B)	利用件数	利用率(B/A×100)	使用料収入
316日	309日	381件	97.8%	39,469,790円

利用形態別件数

アマチュアスポーツ		その他の催し物			一般公開	合計
入場料無	入場料有	式典・講演会	展示・見本市	プロ興行		
344件	8件	2件	6件	0件	21件	381件